

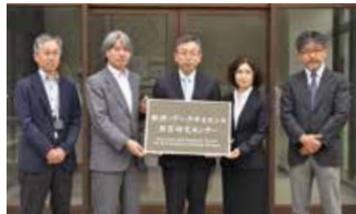
教育・研究関係

【『数理・データサイエンス教育研究センター』設置】 (H29. 7)

「数理・データサイエンス教育研究センター」は、文系・理系を問わず、全学部生が数理・データサイエンスの基礎的素養を身に付け、数理的思考やデータ分析力を駆使して、社会の問題を解決する手法を見出すことができる人材の育成を目指し、学内共同教育施設として、平成29年7月に設置されました。

本学は、文部科学省より「数理及びデータサイエンスに係る教育強化の拠点校」として選定され、他の5拠点校と共にコンソーシアムを形成し、全国的なモデルとなる標準カリキュラムや教材の作成、他大学への普及方策の検討などを行っており、当センターが中心となって対応しています。特に、コンソーシアムの「教育用データベース分科会」で主査を務め、各大学で使用する教育用データの収集や利用環境の整備に向けて議論を牽引しています。

また、道内7大学により「北海道データサイエンスネットワーク」を構成し、他大学に展開可能な実践的な教育プログラムの実現に向けた検討を進めています。



【日本初のデスティネーション・マネージャー育成を目的とした履修証明プログラムの開講】 (H29. 6)

大学院国際広報メディア・観光学院では、2017年6月より、日本で初めて「デスティネーション・マネージャー」育成のための履修証明プログラムを7名の履修者を迎えて開講しました。

デスティネーション・マネージャーとは、観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として観光庁が推進する日本版DMO（デスティネーション・マネジメント・オーガニゼーション）において、中心となって活躍する人材のことです。

本プログラムは社会人を対象とした1年間のカリキュラムで、2018年3月には、6名の修了者に対して、北海道大学総長名による「履修証明書」(Certificate)と、学院長名による「デスティネーション・マネージャー」の称号が授与されました。本プログラムを履修することで、履修者本人のキャリアアップや、より高度な実践力を伴う観光地域づくりに繋がることが期待されます。



【onちゃん入学】 (H29. 4)

本学と北海道テレビ放送株式会社（以下、HTB）との「連携プログラム実施協定（平成29年3月締結）」の一環として、平成29年4月、HTBのマスコットキャラクター「onちゃん」が特別学部学生として入学しました。

本学および北海道のことを様々な角度から学び体験し、HTBによる放送やビデオオンデマンド等を通じて、「北大生onちゃん」が本学の魅力ある情報（学生生活、先端的研究、ユニークな教員/学生、魅力的な公開施設、市民参加イベントなど）を道内外に発信していきます。



©HTB

<onちゃんの活動状況はこちらどうぞ!>

- ① 北大ホームページ
- ② Instagram : onchan_campuslife
- ③ 北海道onデマンド（動画配信）：http://hod.htb.co.jp/pg/pg_oc



【産学連携により『北大ガゴメ』ブランドを商品化】 (H29.12)

大学院水産科学研究院が開発した海藻栽培技術（名称：北大海洋栽培）を利用して生産したガゴメコンブを「北大ガゴメ」ブランドとして商品化を展開することとしました。その第1弾として北大石鹸、化粧品（美容液、パック）を北海道大学認定商品として販売することとなりました。

北大海洋栽培の特徴は、ガゴメコンブを通常の1/3の育成期間（約6ヶ月）で成長させることができ、さらに保湿や免疫力の向上に効果があるとされる「フコイダン」量を2倍以上に高めることができる点です。

この技術を利用した北大ガゴメを「海藻活用研究会」が中心となって生産・品質管理を行うにあたり北大発ベンチャーである北海道マリイノベーション株式会社が、当研究会の実質的運営を担うこととなりました。当研究会は海藻の普及活動、及び海藻原料の安定供給を行うと共に、本学とも連携し、研究成果を活用した商品開発を推進していきます。



北大石鹸は、北大インフォメーションセンター エルムの森(北大正門すぐ)で販売中!

病院関係

【北海道地区で初めて『医療法上の臨床研究中核病院』として承認】 (H30. 3)

北海道大学病院は平成30年3月23日付けで、厚生労働省より医療法第4条の3第1項に規定する臨床研究中核病院に承認されました。

臨床研究中核病院は医療法にて特定臨床研究を企画立案し実施する能力を有する等の施設要件が設けられており、日本発の革新的医薬品、医療機器等及び医療技術の開発等に必要となる質の高い臨床研究や治験を推進するため、国際水準の臨床研究や医師主導治験等の中心的な役割を果たすことが期待されています。



【『がんゲノム医療中核拠点病院』のひとつに指定】 (H30. 2)

北海道大学病院は、平成30年2月16日付けで、厚生労働省が公募した「がんゲノム医療中核拠点病院」のひとつに指定されました。

(指定期間：平成30年4月1日～平成32年3月31日)

北海道の中核病院として、連携病院との協力のもと、オール北海道体制でがんゲノム医療を推進します。



受賞等

【文化功労者に喜田 宏ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授が決定】 (H29.10)

平成29年度の文化功労者に喜田 宏ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授が選ばれました。文化功労者は、我が国において文化の向上発達に関し特に功績が顕著な者が選ばれ、文化勲章に次ぐ栄誉とされております。

喜田ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授は、新型インフルエンザ出現のメカニズムを解明したほか、鳥インフルエンザ対策など感染症の克服に向けた国際共同研究に取り組んできました。現在も本学人獣共通感染症リサーチセンター統括として従事しています。

